

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月26日

計画の名称	社会資本総合整備計画（地域住宅計画「八尾市地域」）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	八尾市												
計画の目標	「みんなでつくる、未来につながる魅力ある住まい・まち」を基本理念とし、「元気をつなぐまち、新しい河内の八尾」の実現をめざす。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	614	A	497	B	0	C	117	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	19.05	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	・市営住宅のバリアフリー化 市営住宅のバリアフリー化率	36%	%	41%
2	・狭あい道路の解消 西高安・楽音寺地区、水越・千塚地区、跡部北の町3丁目地区、南久宝寺地区における幅員4m以上の街区内道路の割合	66%	%	70%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	住宅地区改良事業等	浴室設置14戸、長寿命化等7棟、更新住宅整備50戸	八尾市	■	■	■	■	■	123		策定済	
	A15-002	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	公営住宅等ストック総合改善事業	浴室設置15戸、EV設置2棟、長寿命化計画策定業務	八尾市	■	■	■	■	■	55		策定済	
	A15-003	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	公営住宅 3棟	八尾市	■	■	■	■		237		—	
	A15-004	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	公営住宅等整備事業	公営住宅の建替130戸	八尾市					■	■	7		策定済
											小計							422		
	住環境整備事業	A16-005	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の解消 252m	八尾市	■	■	■	■	■	75		策定済
											小計							75		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	公営住宅家賃関連	公営住宅家賃減免事業	八尾市	■	■				93	—	
	家賃低廉化事業（A15-003）と一体となり、低所得世帯や福祉世帯の居住安定性の確保を図る。																		
	C15-002	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	住宅相談・住情報提供関連	住宅相談・住宅に関する啓発事業	八尾市	■	■	■	■	■	13	—	
	コミュニティ意識の向上を図り、定住促進に寄与する。																		
	C15-003	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	—	—	住宅政策基礎調査	住宅政策等に関する調査	八尾市				■	■	11	—	
	総合的かつ体系的な住宅政策の展開を図ることで地域の活性化を推進する。																		
											小計						117		
											合計						117		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	53	66	45	38	47
計画別流用増 減額 (b)	31	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	84	66	45	38	47
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	84	66	45	38	47
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 社会資本総合整備計画（地域住宅計画「八尾市地域」）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 ⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑧地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	○
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○

(参考図面) 地域住宅支援

